

2018年2月26日 日本テレビ 定例記者会見

《 要旨 》

<発表>

・2018年プロ野球中継

日本テレビでは今年も地上波で巨人軍の主催ゲームの野球中継を19試合、BS日テレで61試合、CS日テレジータスと2つのインターネット配信サービス（Hulu とジャイアンツLIVEストリーム）で全72試合を放送する予定。高橋由伸監督が就任3年目となる今年は、日本一を目指して頑張ってくれるものと期待している。

・映画『ちはやふる一結び』『Infini-T Force インフィニティーフォース』

3月17日公開の『ちはやふる一結び』は広瀬すずさん主演のシリーズ3作目。1作目、2作目とも非常に好評で、3作目も非常に素晴らしい青春ドラマ。若い人だけでなく家族でも見られる映画になっていると思う。

2月24日から公開されている『Infini-T Force インフィニティーフォース』はタツノコプロのキャラクターが勢ぞろいする。ぜひ劇場で見ていただければと思う。

1. 視聴率動向と編成戦略

・視聴率データと動向

2018年第8週は視聴率三冠王。ことしに入って7回目の三冠王だった。

この2週間くらいは平昌オリンピックに対する視聴者の関心が非常に高かった。このためメダルの獲得の期待が集まった番組をたくさんの方が見られたという傾向がある。視聴率的にはオリンピックに左右された2週間だったのではないかなと思う。

オリンピックも閉幕し、番組もレギュラー編成に戻るなので、もう一度しっかりとレギュラーを強化しながら番組編成をしていく。

2. 営業状況

・放送収入

1月のスポットはまずまずの結果だが、2月～3月の東京地区のスポット市況は前年を下回る見込み。少しでも前年の放送収入売りに近づけていくことを目標としている。

タイムは比較的視聴率が好調であることを反映して、前年を上回るセールスができているという状況。全体としては前年をやや下回るか、という状況で推移。

・放送外収入

映画は12月にお正月映画として公開した「DESTINY 鎌倉ものがたり」が79日間の公開で興行収入が31億5400万円。30億円を突破する大きな成功を収めている。土日の興行成績ランキングで8週連続トップ10入りしており、皆さんによく見ていただいているということで、喜んでいる。

「インフィニティフォース」や「ちはやふる一結び」は、春休み興行を踏まえ成功に導いていきたいと考えている。4月には「名探偵コナン ゼロの執行人」も始まる。昨年の「コナン」は68億円という過去最高の興行収入を挙げており、今年は70億円を目指したい。

イベントでは上野の東京都美術館で「ブリューゲル展」を1月23日から4月1日まで開催中。入場者数はすでに7万人を突破した。

今年一番大きな美術展として、日本テレビ開局65年記念事業である「ルーブル美術館展」があり、2月8日に記者会見を行った。オフィシャルサポーターとして高橋一生さんを迎え、音声ガイドもお願いしている。SNSなどでも若い方を中心に大きな反響があり、ぜひ多くの方に見ていただきたい。

3. その他

・今年の展望と民放連(次期)会長内定について

日本テレビは引き続き視聴者とスポンサーに支持される品質の高い良質な番組作りに努めるのが基本姿勢。またインターネットを通じた新たな事業もさらに積極的に取り組む。技術革新が急速に進み、放送と通信の境目はますますなくなっていく中、これまで以上に危機感をもって検討し、行動に移していかなければならない年だと思う。

民放連(次期)会長に内定したことについては民放連から記者発表があったが、実際の就任は6月で、それまでは民放連副会長としての責任を今までどおりしっかり果たしていく。

・大杉漣さん死去について

大杉漣さんが亡くなったことは本当に驚いた。改めてご冥福をお祈りしたいと思う。「ぐるぐるナインティナイン」のゲストの出演は予定しているが、大杉さんの後任をどなたかというところまでは至っていない。次回以降も決まっていない。

4月スタートのドラマ出演についても同様。突然のことだったので、今後については至急検討に入っているところ。

・平昌冬季五輪放送について

それぞれの競技で選手が精いっぱいプレーをし、全力を出し切ってくれたことが放送を通じ視聴者、ファンの方々に伝わっていると思う。予想を超えて日本の選手団が大活躍してくれたことに視聴者の一人としても感銘を受けたし、日本テレビも放送を通じて国民に届けることができたという点では非常にいいオリンピック放送だったと思う。

女子チームパシュートで日本が金メダルを獲得した模様は日本テレビで放送したが、選手のみなさんには、本当におめでとうございましたと言いたい。

・「世界の果てまでイッテQ！南極スペシャル」について

当初、イモトアヤコさんの南極最高峰の登山という計画を聞いた時は、大丈夫かと私も非常にびっくりしたが、改めて2月18日の3時間スペシャルの放送を見て、大変な厳しい登山だったという思いと、素晴らしい映像が放送されたことに、すごいことをやり遂げたんだと感動した。

同じ時間帯には、平昌オリンピックのスピードスケート女子500メートルで小平奈緒選手が金メダルを獲得した放送があったが、それでも19%を超える高い視聴率があり、本当に素晴らしいと、視聴率についても感動した。登頂を果たしたイモトさんにも「金メダル」をあげたい気持ちだ。

・電波割り当て制度改革などについて

安倍首相が放送事業の見直しなどに言及している点については、報道を通じて承知はしている。規制改革推進会議だけでなく総務省の有識者会議でもさまざまな議論が進んでいる。今後の首相の発言、規制改革推進会議や総務省の有識者会議の議論の行方などを注視していく。

【出席者】

大久保好男 代表取締役 社長執行役員

中山良夫 取締役 執行役員

福田博之 執行役員 編成局長

(了)